

**Special  
Olympics**  
Nippon  
Aomori



## 八戸ランチのあゆみ

SON・青森 副会長 馬淵豊美(八戸ランチ代表)

「スペシャルオリンピックス日本・青森設立準備委員会」として、弘前学院大学の学生ボランティアを中心とした委員会と青森大学の学生ボランティアを中心とした委員会とで2支部が設立されたある日、SONA 事務局長である弘前学院大学社会福祉学部の玉井厚氏が「スペシャルオリンピックスについて話を聞いて欲しい」と私を尋ねてきました。「八戸市に支部を作りたいが、八戸市内の大学の協力は無理でした。八戸市社会福祉協議会に相談して紹介された団体にも断わられ困ってしまいました。青森県自閉症協会の馬淵さんあなたに話を聞いて欲しい」と切望されました。八戸以外にも十和田市・三沢市・むつ市地区にも話を進めているので、考えて欲しいとの熱い話し合いをしました。当初、知的障がい者と発達障がい者や自閉症スペクトラム障がい者の特性を考えてみた場合、無理だと思いました。しかし、自閉症協会の会員のアスリートから、「馬淵さん、作って欲しい」…何を作るの…「スペシャルオリンピックスの水泳を」…誰がやるの…「僕達」。私の前に立った和田彰史君、齊藤勇君、石澤達郎君と友達の前田晃司君に切望されました。保護者から頼まれるのと違い、障がいをもっている本人から頼まれる重みを見ると、断わることはできませんでした。それから、彼ら4人とその保護者達は、アスリート、ファミリー、ボランティアやコーチ、運営スタッフ集めにとりかかりました。

私は、青森県自閉症協会の承諾を得るため、役員に話をして、私と一部のファミリーとアスリートで行う活動で自閉症協会全体の活動ではないことを確認して、了解を得ました。事務局長の玉井氏に連絡をして、SONA 八戸支部(後日、支部をランチに改名)を立ち上げ、水泳プログラムだけの活動をスタートしました。“水泳競技大会を開きたい、全国のアスリートと競い合いたい”を目標に、アスリート、保護者、ボランティアが一緒になって取り組んできました。

八戸ランチは、結成から15年が過ぎようとしています。当初は知的障がい者、発達障がい者に水泳競技大会参加の機



会を与えたいと始めました。第5回夏季ナショナルゲーム大阪大会に八戸ランチから4名出場、第6回夏季ナショナルゲーム福岡大会にも八戸ランチから4名出場しました。第6回冬季ナショナルゲーム新潟大会に向けて、スピードスケートプログラムを立ち上げ、新潟大会に八戸ランチから3名出場しました。スピードスケートプログラムが始まって6年がたちます。サッカー(ユニファイドスポーツ)チームを立ち上げて4年がたちます、どのプログラムも、アスリート本人がやりたいプログラムであり、周りで進めたプログラムではありません。八戸ランチは水泳から始まり、今ではスピードスケート、ユニファイドサッカーと競技の幅も広がりました。これからも、スペシャルオリンピックスの活動が広がることを願っています。

### スペシャルオリンピックスとは

スペシャルオリンピックスとは、知的障がいのある人達に様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供している国際的なスポーツ組織です。

運営は非営利活動で「ボランティアと善意の寄付」によっておこなわれています。

### スペシャルオリンピックス支援自販機のご紹介

SON・青森では、みちのくココ・コーラボトリング(株)と協働で、スペシャルオリンピックス支援自販機の設置を展開しています。支援自販機の売上の一部が、SON・青森の活動資金につながります!! 支援自販機の設置にご協力いただける店舗や企業を募集しております。青森県内全域で設置ができます。お気軽にお問い合わせください♪

## 〇〇 パラリンにともる縄文の火 〇〇

新型コロナ感染が渦巻く中、8月15日に青森県各地で東京パラリンピック聖火のセレモニーが開催され、八戸ブランチアスリートの木村海翔君が参加しました。（海翔君と八戸市前市長・小林眞氏とガッツポーズ）



東京2020パラリンピック聖火フェスティバル採火式に参加させていただきました。トーチでつないだ火をランタンに貰うという大役でしたが、しっかり大役を果たすことができました。海翔の人生で一生に一度体験できるかどうかの素晴らしい体験と学校生活最後の夏休みに忘れることの無い良い思い出ができました。今回、このような機会をくださった皆様に感謝しています。（母 木村しのぶ）

## ☆☆ 事務局メモ ☆

- ・7月～8月 上十三地区夏休み親子特別水泳プログラム、コロナまん延の為中止 来年に期待する
- ・9月4日 SON・北海道・東北ブロック会議(Web 会議にて開催)
- ・9月12日 弘前スポレク祭コロナまん延のため中止 残念!! 来年に期待する
- ・10月～12月 八戸ブランチ自衛隊プールプログラム南部山プールにて再々開
- ・10月～11月 弘前ブランチ陸上プログラム 弘前運動公園陸上競技場
- ・10月～12月 八戸ブランチウイング八戸プログラム再々開
- ・11月～12月 八戸プログラムサッカープログラム再々開
- ・11月～12月 青森ブランチ水泳プログラム再々開
- ・8/28 9/25 10/23 11/27 12/25 運営委員会 Web 会議にて開催

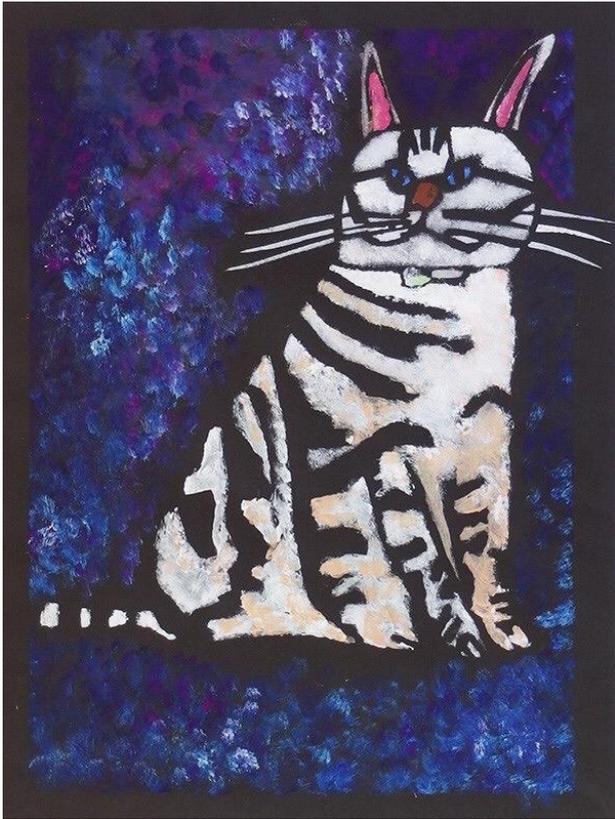


(陸上プログラム 弘前運動公園)

## ……SP 委員長から… one's opinion

SP 委員長として活動の基盤にしているのは、スペシャルオリンピックスの代表である有森さんのあいさつで最初に述べている「知的障害のある人たちに継続的にスポーツトレーニングをする機会をつくり、その発表の場として競技会を提供することです。スポーツを通して知的障害のある人が自立と社会参加を果たし、健康で豊かな生活を知的障害のない人とともに送ることを目的としています」です。スポーツを通して、スポーツをツールとして、いろいろな人と出会う機会を作ることが出来ます。そして、アスリートのことを理解してくれる人たちが増えることで、アスリートがもっと社会で過ごしやすくなるはずです。それには、若い人たちのボランティアへの参加が大切だと思っています。また、様々な職種の人たちの参加も大切だと感じています。なぜならば、過去に、日本でアスリートと警察とのトラブルでアスリートが亡くなる事件が起きたからです。この事件は、アスリートに対する警察の理解があれば防げたものと確信しております。スペシャルオリンピックスのメンバー全員で、アスリートを理解する人を増やしていけるよう協力し合えば、アスリートが暮らしやすい場を作ることが出来ると思っています。これからもよろしくお願いします。 大沢国彦

==>> ONLY ONE 絵画展 ==>>



「青い目のダイナ」 中野 優作 画



「俺 おに」 田名部 伯 画



「私の好きなもの」 寺井 愛姫 画



「やさい」 中野 優作 画

## < ご寄付ありがとうございます >

みちのくコカ・コーラ様、加藤ヤス子様

## < 2021 年度会員ご入会・ご継続ありがとうございます >

[正会員] …2021 年度下半期…

浅田住恵 藤井匡 小松優祐 小松牧子 鈴木梢 鈴木翔  
後藤浩一 木村忍 山田容子 佐々木直樹 都築一雄 館山智博  
工藤圭祐 工藤育子 三國泰輔 三國徳子 大沢国彦 柴田大地  
柴田英子 相馬康平 相馬千鶴子 田名部真紀



茶色の靴 中野優作 画

[賛助会員] …2021 年度下半期…

渡辺美智子 赤平多実子 赤平ミツ子 山口俊洋 長内千紘 中野優作  
今誠也 神諭史 笹井和子 岩谷栄作 岩谷道生 二宮龍聖 二宮恵子  
澤田凜 長瀬知幸 前田啓子 前田晃司 藤井祐太 常盤修一 常盤駿介  
寺井志保子 寺井愛姫 日影香 日影剛大 新井山敬司 新井山泰平  
高橋夏織 戸来千夢子 戸来凌雅 木村海翔 木村和則 山田陽貴 山  
田陽翔 佐々木竜郎 佐々木瑞穂 高橋正行 館山蓮己 橋本大輝 橋  
本幸子 妻神安隆 田名部伯 小倉直輝 小倉保治



メッセージ 石澤春斗 画

## < 今後の予定 > 諸事情により変更もあります。

- ・アルpensキー：1月9日～2月27日 詳細は決定次第 SON・青森ホームページに掲載
- ・水泳 八戸：自衛隊プールプログラム(18:00～20:00)会場 南部山プール 毎週月・木曜日は 1/6 から  
ウイング八戸プログラム(毎週日曜日 15:30～17:00)  
青森：1月プログラム実施予定 (決定次第 SON・青森ホームページに掲載)
- ・ユニファイドサッカー：1月23日 10:00～12:00 福祉体育館
- ・運営委員会：月1回のオンライン会議
- ・2022 年度総会：書面決議で行う 評議委員会：2月26日 10:00 オンラインで開催

## < 作品募集 >

アスリートのイラストや絵、書、写真、造形物の写真等の作品を募集しています。応募された絵は ONLYONE の挿絵や紙上作品展に使わせて頂きます。氏名、連絡先(電話かメール) あればタイトル等を添えて郵送又はスキャンした物、作品を撮影したもの等をメールで事務局まで送ってください。たくさんの応募を待っています。

## < 編集後記 >

コロナで始まりコロナで終わる 2021 年でした。各ブランチ、SP 委員の知恵を絞ってコロナまん延の切れ間に実施した各プログラムは貴重なものでした。さて、SON 夏季ナショナルゲーム広島大会が来年 11 月 4 日(金)～6 日(日)に開催されるとの知らせがありました。迎える 2022 年は安心して活動ができることを切に願うものです。みんなでけっばるべし!!

発行：スペシャルオリンピックス日本・青森  
事務局：〒039-1103 青森県八戸市長苗代 2-14-14  
☎ 070-1278-8165  
FAX 0178-20-4286  
編集：事務局長 石澤多枝  
mail：aomori@son.or.jp  
ホームページ：son-ao.org